

平成23年度 低炭素化に向けた事業者連携型モデル事業 採択事業一覧

番号	事業名	代表事業者	共同事業者	実施地域	事業内容
1	西新宿地区における地域冷暖房間熱融通による低炭素都市づくり事業	株式会社エネルギーアドバンス	学校法人工学院大学	東京都新宿区	・西新宿地区において、2箇所既存の地域冷暖房プラントを導管で接続し、冷水の相互融通を行いプラント熱源機の稼働効率を向上させる対策等を行うことにより1990年比で25%以上の二酸化炭素排出量の削減を図る。
2	路面電車を利用した低炭素型集配システム	ヤマト運輸株式会社	京福電気鉄道株式会社	京都府(嵐山周辺)	・運送会社と鉄道会社が連携して低炭素型の集配送業務を実施するもの。具体的には、運送会社が現在、京都市嵐山地域周辺でトラックにより行っている集配業務のうち、京福電鉄嵐山線の西院～嵐山区域の集配物を路面電車の車両による輸送に切替え、さらに嵐山駅到着後は集配拠点を經由し、リアカー付き電動自転車で集配を行う。このことにより、1990年比で25%以上の二酸化炭素排出量の削減を図る。
3	水俣産業団地における工場間熱融通事業	株式会社水俣環境テクノセンター	シンエイセカイ(株)、(株)アスコン、(株)田中商店	熊本県水俣市	・水俣市の産業団地において、事業者が所有する木質バイオマスボイラーから得られる熱を、周辺の事業者に融通するため導管を敷設し、アスファルトタンクや洗浄設備等熱を利用する設備の化石燃料使用量を削減することなどにより、1990年比で25%以上の二酸化炭素排出量の削減を図る。
4	草津温泉の廃湯エネルギーを活用した事業者連携による低炭素化事業	株式会社ニューコーポレーション	株式会社草津ビッグバス	群馬県草津市	・草津温泉において、隣接するホテル事業者と温浴施設事業者間を熱融通導管で接続し、温浴施設事業者からの排温水を熱源とする高効率ヒートポンプにより得られる温水を、新たに敷設する導管によりホテルに供給するとともに、ホテル側にも大型蓄熱槽を導入すること等により、1990年比で25%以上の二酸化炭素排出量の削減を図る。